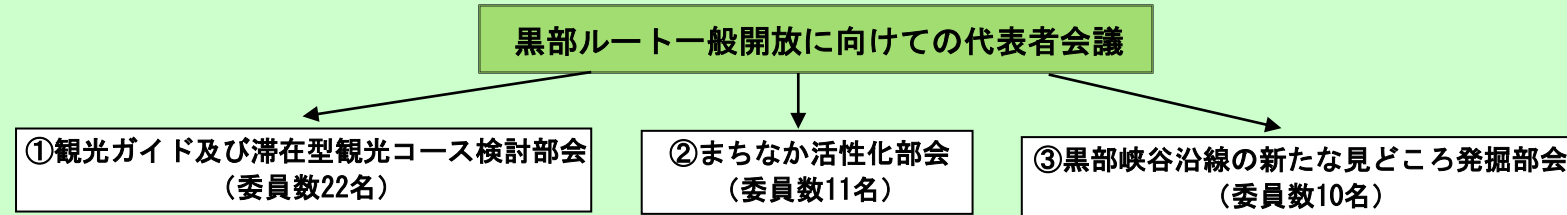


「黒部ルート一般開放に向けての代表者会議」に3部会(WG) 設置による事業推進

2024年の黒部ルート一般開放に向けて、令和元年度に県と連携のもと「黒部ルート一般開放に向けての代表者会議」を設置し、集客の発着点となる宇奈月温泉を中心とした受入体制整備について、ソフト・ハード両面から事業内容の調査・検討を進めてきた。令和2年度は、宇奈月地区に加え黒部市全域からの意見を反映できる機関・団体を新たに構成員とした組織へ再構築し、より広域かつ多様な分野での事業内容について協議を進めている。また、下部組織に、3つの部会を設置し、担当者レベルでの現場を踏まえた具体的な取組事項について協議・検討の上、順次、実践している。



①観光ガイド及び滞在型観光コース検討部会

■ 観光ガイドの会 設立

【名称】:宇奈月ガイドの会(ハートの台地)

・宇奈月温泉がハート型の台地、おもてなしの心(ハート)

【会長】:河田 稔(宇奈月温泉自治振興会長)/会員26名

【目的】:黒部ルート一般開放・旅行商品化に向けたガイド養成

- ・黒部川の電源開発の歴史、宇奈月温泉開湯の歴史等のガイド
- ・黒部ルート出発前に歴史を学んでいただくことで、黒部の大自然と難工事に挑んだ先人たちの偉業などを目のあたりにしながら、ルート体験ができ、満足度の向上につながる

○ドローンで撮影した画像(動画)によるホームページの作成(予定)

①観光ガイドの養成

【内容】:宇奈月ガイドの会養成講座(4月から月1回実施。年10回の予定)

- ・宇奈月ガイドの会総会、開講式、講演会
  - ・宇奈月温泉街の歴史、電源開発の歴史等(現地研修)
  - ・とちの森遊歩道散策、ガイド養成講演会、おもてなし講座
- ※有償ガイド実施に向けたガイドのレベルアップ

②黒部市観光ガイド連絡協議会との連携

- 市内のガイド団体(5団体)主催の各研修会への参加
  - ・市内全域のガイド実施に向け、ガイドのレベルアップ
- 地元の魅力再発見。現在、実施しているガイドツアー体験と検証

【今後の予定】

- ガイドマニュアルやガイドマップを作成し、温泉街の魅力を発信
- 「とちの森遊歩道の周遊コース」の市民向けモニター体験ツアーの実施
- 有償でのガイド受付をスタート(R3年4月~)
- ガイド同士の交流を図り、ガイドの資質向上(黒部市観光ガイド連絡協議会との連携)
- 養成講座(計10回)の継続実施



上空からハート型に見える宇奈月温泉



(株)熊谷組元代表取締役会長 大田 弘氏による講演会



ガイド養成講座



黒部温泉源泉での研修



とちの森遊歩道散策

■ 滞在型観光による宿泊・交流人口の拡大

①滞在型観光コースの検討

- 広域的な取組みに向け、交通機関(タクシー、地鉄、JR、あいの風等)とタイアップした周遊チケット発行の検討
- 観光名所めぐり「定期観光バス(タクシー)等で周遊するツアー」の検討
- ここにしかない、黒部にしかない特別感のある観光地PR(例:ジオとの連携)
- 里山体験、農業体験、干柿作り、野菜作り、ます寿司作り等の体験ツアーの検討



桃の植樹・桃園の復活(桃の郷再生研究会)

②情報のコーディネートと発信の検討

- 利用者がインターネットで市内の様々な情報を1カ所で検索・活用できる仕組み作り

③昔からあったものを復活、地元の魅力再発見

- 「桃原」の地名の由来等

④施設等への誘導看板の設置(温泉街全体の統一感を図る)

②まちなか活性化部会

■ 地区住民と商店街連携によるまちなかの活性化・景観整備

①温泉街の空き家、空き店舗、空き地調査及び街中整備の検討

- 空き家(9件)・空き店舗(17件)・空き地(11件)について、「利用できるもの」「整備して利用できるもの」「利用できないもの」を仕分けした上でランク付けし、地元自治振興会や商工振興会等と今後の活用について協議・検討
- ・地域全体の魅力向上にむけた、景観の改善等、温泉街の再生へ向けた取組み
- 温泉街の賑い創出(イベント等の開催)
  - ・総湯、セレネを活用したコンサートやマルシェ、月いちライブ等



総湯でのイベント開催

③黒部峡谷沿線の新たな見どころ発掘部会

■ 黒部峡谷沿線の魅力創出

①鐘釣周辺の魅力創出(国・県と協議)

- 河原露天風呂の再整備(増水等の影響を受けない高さの整備)



河原露天風呂の補修(R2.11実施)

②樺平周辺の魅力創出(国・県と協議)

- 水に触れ合う場の新設
  - ・黒部川の清流(小黑部トンネル冷水)でくつろぎ体験、水遊び場所の設置(例:名剣温泉上流、祖母谷周辺)
- 樺平園地の整備
  - ・奥鐘橋までのバリアフリー化
  - ・高齢者や障がい者が安心して散策できる環境の実現
  - ・祖母谷温泉周辺のトイレ整備、休憩・飲食スペースの設置



駅から片道徒歩60分の祖母谷周辺

③ツアーの検討

- 日本一の清流である黒部川を活用したアクティビティ商品の造成

④名所をPR

- 樺平~祖母谷温泉までの名所をPR(猿飛峡、人喰岩以外も含めて)
  - ・無名の洞穴や岩等に名前を付け、名所として誘客の推進
  - ・祖母谷地獄と呼ばれる源泉地帯から湧く温泉「祖母谷温泉」や祖父谷の由来紹介



祖母谷温泉へ向かう観光客